

# そうぞう 想像×創造=∞

## 消えぬ心の痛み

流山市立おおぐろの森中学校  
1学年だより 2月号  
令和7年1月31日発行

昨年末の12月29日(日)～31日(火)、東日本大震災により大きな被害を受けた宮城県石巻市、南三陸町、気仙沼市と岩手県陸前高田市を訪ねてきました。

次世代に向けて震災が起きたという記憶や教訓のために、それぞれの場所で地震や津波が原因で倒壊してしまった建物が取り壊されないで保存され、その近くには伝承館(資料館)が設置されていました。

その中、今回は特に小中学校や高校を中心見てきました。これまで写真や映像では目にしたことがあったのですが、実際にそれらを目の当たりにしたら、改めて震災の怖さを実感しました。被害にあった学校は、主に河口の近くにあったためそのほとんどが3階や4階まで津波が達し、見るも無残な姿をしていました。しかし、河口の近くにあったということで日頃から「地震の後に津波に警戒する」ということが徹底されていて、幸いにも全校児童生徒及び教職員は高台などに避難し、全員無事だったということでした。改めていざというときの適切な行動の大切さを思い知りました。

しかし、「宮城県石巻市立大川小学校」だけは違っていました。この学校名は、皆さんも一度は目にしたり耳にしたことがあるのではないでしょうか。



津波により、全校児童108名中74名の児童と10名の教職員が命を落とした小学校です。ご存じの方も多いとは思いますが、この小学校は海から3,7km内陸に位置しており、津波は到達しないと思われていました。それだけに、河口近くの学校に比べると津波に対する危機感が少なかったのかもしれません。

年末ということもあって、その日は大川小学校を訪ねていたのは私以外に誰もいませんでした。小雪の舞う中、壊された建物の前に立ち、児童や先生方に襲い掛かる津波のことを想像し、いま自分の立っているこの場所で多くの子供たちの命が奪われてしまったということを考えていたら涙が止まりませんでした。

「津波に対する警戒心がもっと強かったら」「そのための避難訓練を確実に実施していたなら」と考えてしまいました。

そのとき、一人の男性から声をかけられました。「よかつたら」と“大川小へお越しの皆様へ”というリーフレットを手渡されました。ボランティアで、大川小学校を訪れた人々に、その地で起こったことを語り部(かたりべ)をしていく方でした。その話を聞き進めていくうちに、その方も当時大川小4年生のお子さんを津波で亡くされたということがわかり、当時の悲惨な状況、そして遺族の悲しみを知り、胸が締め付けられる思いでした。その方は最後にこうおっしゃっていました。

この大川小学校も皆さんの住んでいる近くの小学校も何も変わらないんです。  
ごく普通の小学校だったんです。

それが、このような災害で被害を受けた途端、「あの大川小学校」と言われるようになったんです。

皆さんの住んでいる街や学校も、いつそう言われるようになるかわからないんです。

でも、被害を最小限に止めるることはできるんです。

皆さんの心持ちひとつで変えられるんです。

どうか、この大川小学校のことを教訓にしてください。

そして、備えてください。失われずに済む命を一つでも多く守ってください。

### 旧陸前高田市立気仙中学校



今回見聞きしたことは、1月29日(水)の集会で生徒たちにも伝えたところです。皆、真剣に聞いていました。何か一つでも感じ取ってくれたならうれしいです。

(文責 池田)

# いよいよ来週！

2月7日(金)の浅草校外学習まであと1週間となりました。班行動計画を作り終え、今は最終確認の段階に入っています。

今回の校外学習のねらいの一つは「人の心の痛みを知る」です。

浅草寺は、雷門をはじめ五重塔や伝法院など見どころ満載の地です。特に、境内にある樹木や広場は、その構造的な要因で関東大震災により引き起こされた大火災の延焼防止に役立ち、多くの人々の避難場所として利用されたと言われています。

東京スカイツリーは、その立地状況から建設が困難だと言われていましたが、多くの人々の英知と苦労の末に完成しました。工事に携わった方の中には、病気であったにも関わらず治療をせず、東京スカイツリー建設に命をささげた方もいらっしゃいます。建設途中には、東日本大震災の大きな揺れにも見舞われましたが、工事関係者の命がけの対応により今があります。

浅草寺も東京スカイツリーも、その背景には多くの方の心の痛みや命がけの姿が存在します。これまでに、それらのことを生徒たちは学んできていますので、当日は、是非ともその当時に思いを馳せながら多くのことを感じ取ってきてほしいと思っています。

## 投票にご協力ください！

給食委員会で、しおりに掲載する「浅草の食に関するページ」を各クラス1ページ作成しました。学年では、良いと思われるものに一人2つ投票して優秀作品を決めるようになりました。

そこで、保護者の皆様にもその投票にご協力いただきたいと思います。

以下のA～Fの作品のうち2点を選び投票してください。C～Fは裏面にあります。

投票は、右にあるQRコードを読みとるか下のURLから投票フォームに入りください。

なお、投票は、各家庭1回とします。ご協力お願いいたします。

<https://forms.office.com/r/3ZkbLaAQWN>

校外学習 浅草の食に関するページ  
投票アンケート



A

浅草観光のすゝめ  
Asakusa's recommendation foods

天ぷらチップス 浅草製作所  
天ぷらを粗末プレス機で圧した天ぷらチップス  
かぼちゃ天チップス 300円  
かき揚げ天チップス 500円  
えび天チップス、大根チップス 600円  
季節の天ぷらチップス 特価

浅草花月堂 メロンパン  
アクセス：（JR新宿駅）→JR新宿駅から徒歩9分  
営業時間：10:00～21:00  
料金：1個250円

10円/パン(500円)  
写真出典：じゃらん  
アクセス：浅草駅から約249m  
営業時間：11:30～21:30  
甘めの生地の中に、モッツアレラチーズがたっぷり入りしており、チーズの塩味と生地の甘さが絶妙なバランスです。  
味：カスタードクリーム、あんこなど

B

浅草、東京スカイツリーのグルメ～

パンガバウム  
一枚のドウガに揚げ上げているのが魅力でバウムの生地は卵とアーモンドの風味一枚ずつ丁寧に揚げ上げているのが魅力でバウムの生地は卵とアーモンドの風味が感じられます。  
手作りパン屋あさみさん

トロカツ丼  
牛丼は、上質な牛丼肉を適度にじっくりと揚げてあるのが特徴で外は、サクサク中は、ジューシーとても美味しいです。

トロカツ丼 生地  
牛丼は、上質な牛丼肉を適度にじっくりと揚げてあるのが特徴で外は、サクサク中は、ジューシーとても美味しいです。

1本400円(税込)～1本450円  
神に女子が必見！！！  
ガリーマイケル

せひ、食べてみてね！！！

C

浅草花月堂本店

「亀十」

江戸時代から続く老舗で、お土産としても人気があります。

「あん入り人形焼」

5個入り500円

「10円パン」

1個390円

「浅草うなぎ」

1個200円

「浅草食べ歩きグルメ」

「日本の味人形焼」

5個入り500円

「10円パン」

1個600円

D

## 〈浅草お店特集〉

1. 「パンダモチ」

店舗の中にあるパン

2. 「あじび野 もよこ」

店舗の中でも人気のあるわらび餅店

3. 「浅草もんじゃころん」

店舗の中でも人気の「もんじゃ」

4. 「浅草りびたんこあづま」

江戸時代に特見出しに現在した  
昔のたんこを再現し、家庭風をしています。

5. 「串焼」

串焼の看板が店頭にあります。

6. 「花月堂」

花月堂の看板と花月堂の本店に分かれています。

7. 「花月堂のジャンボメロンパン」

花月堂のパン屋さんで、花月堂の本店で販売されています。

8. 「花月堂のジャンボメロンパン」

花月堂のパン屋さんで、花月堂の本店で販売されています。

E

## 浅草一押し！グルメ

【巨大たこせん】

【ロールアイス】

【10円パン】

【花月堂のジャンボメロンパン】

F

## 浅草のおすすめグルメ特集

1. 「パンダモチ」

店舗の中でも人気のあるわらび餅店

2. 「花月堂」

花月堂の看板と花月堂の本店に分かれています。

3. 「花月堂のジャンボメロンパン」

花月堂のパン屋さんで、花月堂の本店で販売されています。

4. 「花月堂のジャンボメロンパン」

花月堂のパン屋さんで、花月堂の本店で販売されています。

5. 「花月堂のジャンボメロンパン」

花月堂のパン屋さんで、花月堂の本店で販売されています。